『福岡 100』Press Release

令和６年９月 20 日
福岡市福祉局

市政記者各位

「第６回日本ユマニチュード学会・福岡総会」開催します！

市は、認知症になっても住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるまちを目指して、2018年度より自治体として初めて認知症コミュニケーション・ケア技法「ユマニチュード®」の普及に取り組んでいます。

その取組みをふまえ、この度**「第６回日本ユマニチュード学会・福岡総会」を日本ユマニチュード学会と福岡市の共催で開催**し、大会長は高島市長が務めます。福岡総会では、福岡市のこれまでのユマニチュードの取組みについて発表するとともに、全国でユマニチュードに取り組まれている方々による学術発表が行われます。

総会当日は、**高島市長をはじめ全国の自治体や学会関係者が参加するとともに、一般市民も市民公開講座や地域向け・児童生徒向け講座に参加**しますので、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。なお、市政記者の皆さまは入場無料でご来場いただけます。

第６回日本ユマニチュード学会・福岡総会　開催概要

【開催日】 令和6年9月 28 日（土） 午前 9 時 30 分～午後 5 時
29 日（日） 午前 9 時 30 分～午後 3 時 45 分

【会 場】 あいれふホール、舞鶴小・中学校、認知症フレンドリーセンター（中央区舞鶴）

【テーマ】「自治体とユマニチュード～社会基盤としての実践～」

【対 象】 日本ユマニチュード学会会員、各自治体・医療福祉関係者、学生
その他ユマニチュードに関心がある人

【参加者数】 のべ 700 名（予定）

【費 用】 有料（一部無料）

※本福岡総会では、「福岡グローバル MICE スクール」の参加学生が、ボランティアとして一部運営をサポートします。
※当日の取材につきましては、あいれふホール（あいれふ10階）受付へお越しください。
28日（土）冒頭から取材いただける場合は、取材に関するご説明がございますので、午前9時15分にお越しください。

第６回日本ユマニチュード学会・福岡総会のチラシは別紙参照
プログラムの詳細は特設サイトをご覧ください→

福岡総会参加者向けプログラム概要

総会テーマ「自治体とユマニチュード～社会基盤としての実践～」に沿って、さまざまな視点から人生 100 年時代における認知症との向き合い方やユマニチュードの効果について、議論を深めます。会場はすべてあいれふホールで行います（事前申込制）。

9/28（土） 大会長講演「FUKUOKA NEXT～人生 100 年時代を見据えたチャレンジ～」

【時　間】 午前 9 時 40 分～10 時 00 分
【登壇者】 福岡市長　高島　宗一郎

高島 宗一郎
（福岡市長）

9/28（土） 基調講演「日本におけるユマニチュードの歩みとこれから」

【時　間】 午前 10 時 10 分～11 時 30 分
【登壇者】 日本ユマニチュード学会代表理事　本田　美和子

本田　美和子
（日本ユマニチュード学会
代表理事）

9/28（土） 教育セッション Ⅰ「地域におけるユマニチュードの効果」

【時　間】 午後 1 時～2 時 30 分
【ﾓﾃﾞﾚｰﾀｰ】 入江　芙美 （日本ユマニチュード学会　理事）
【登壇者】 吉田　一生 （厚生労働省健康・生活衛生局総務課　課長）
安武　澄夫 （日本ユマニチュード学会認定チーフインストラクター）
上坂　美紀代 （福岡市ユマニチュード地域リーダー）

9/29（日） 教育セッション Ⅱ「認知症当事者が活躍する社会を目指して」

【時　間】 午前 9 時 30 分～11時
【ﾓﾃﾞﾚｰﾀｰ】 藤本　広一 （福岡市福祉局長）
【登壇者】 橋本　泰輔 （経済産業省ヘルスケア産業課　課長）
党　一浩 （福岡市認知症フレンドリーセンター長）
池上　清人 （㈱シニアライフカンパニー　フェリオ運営部　副部長）
佐藤　光一 （介護付有料老人ホーム　フェリオ百道　ホームマネージャー）
縣　隆歳 （西部ガス㈱営業計画部リビング推進グループ　マネジャー）

9/29（日） シンポジウム「ユマニチュード実践者による事例報告」

【時　間】午前11時～正午
【座　長】 本田　美和子 （日本ユマニチュード学会　代表理事）
【登壇者】 片山　充哉 （国立病院機構東京医療センター総合内科・感染症内科医長）
渡邉　利章 （社会福祉法人大翔会　理事長）
荒瀬　泰子 （福岡市副市長）

市民が参加する無料プログラム

9/28（土）【特別開催】福岡市独自のユマニチュード講座

福岡市独自のユマニチュード講座を、総会参加者に見学いただきながら、舞鶴小・中学校6階ランチルームで行います。

＜児童生徒向けユマニチュード講座＞
【時　間】 午後2時30分～3時30分
【講　師】 福岡市ユマニチュード地域リーダー　中山　英紀
【対　象】 市内に在住、もしくは通学している小学5～6年生
【参加者数】 保護者含め約 50名（予定） ※申込み受付中

＜地域向けユマニチュード講座＞
【時　間】 午後 4 時～5 時
【講　師】 福岡市ユマニチュード地域リーダー　久米　洋子
【対　象】 市内に在住、もしくは通勤・通学している方
【参加者数】 約 80 名（予定） ※申込み多数につき申込み締め切りました。

9/29（日）市民公開講座「人間にとっての空間と時間と人生」

【開催日】 午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
【会　場】 あいれふホール
【講　師】 ユマニチュード考案者　イヴ・ジネスト
【対　象】 総会参加者、一般市民
【参加者数】 約 350 名（予定） ※申込み多数につき申込み締め切りました。

イヴ・ジネスト
（ユマニチュード考案者）

その他企画

＜「認知症の人にもやさしいデザイン」導入施設見学バスツアー＞
【日　時】 9月29日（日）午後 1 時 00 分～午後3時
【見学先】 博多区役所庁舎、櫛田神社前駅、大名公民館
【講　師】 株式会社メディヴァ　シニアコンサルタント　木内　大介
【参加者数】 約 30 名（予定） ※申込み多数につき申込み締め切りました。

＜企業による出展ブース＞
医療・福祉分野に親和性のある企業・団体や、認知症関連事業に取り組む企業の取組みをご紹介するブースです。
【日　時】9月28日（土）9時～17時30分、29日（日）9時～16時
【場　所】あいれふ1階

【問い合わせ先】
福岡市福祉局ユマニチュード推進部　担当　笠井、中村　TEL 092-707-3188

福岡市では、人生 100 年時代の到来を見据え、誰もが心身ともに健康で自分らしく活躍できる持続可能なまちを目指すプロジェクト『**福岡 100**』を進めております。

『福岡 100』WEB サイト ▷

福岡100
何歳でも
チャレンジできる
未来のまちへ

日本ユマニチュード学会

CONFERENCE 2024

第6回
日本ユマニチュード学会・福岡総会

2024年9月28日（土）・29日（日）

福岡市中央区舞鶴エリアの市立施設
①あいれふホール　②福岡市立舞鶴小・中学校　③福岡市認知症フレンドリーセンター

同時開催 生存科学研究所共催 市民公開講座

『自治体とユマニチュード
～社会基盤としての実践～』

9月28日（土）

学会総会：大会長講演

『FUKUOKA NEXT
～人生100年時代を見据えたチャレンジ～』

福岡市長 高島 宗一郎

学会総会：基調講演

『日本におけるユマニチュードの歩みとこれから』

日本ユマニチュード学会代表理事　本田美和子

学会総会：教育セッションⅠ

『地域におけるユマニチュードの効果』

厚生労働省健康・生活衛生局総務課　課長　吉田 一生
日本ユマニチュード学会認定チーフインストラクター　安武 澄夫
福岡市ユマニチュード地域リーダー　上坂 美紀代

9月29日（日）

市民公開講座

ユマニチュード考案者
イヴ・ジネスト

学会総会：シンポジウム

『ユマニチュード実践者による事例報告』

国立病院機構東京医療センター総合内科・感染症内科医長　片山 充哉
社会福祉法人大翔会理事長　渡邉 利章
福岡市副市長　荒瀬 泰子

学会総会：教育セッションⅡ

『認知症当事者が活躍する社会を目指して』

経済産業省ヘルスケア産業課　課長　橋本 泰輔
福岡市認知症フレンドリーセンター長　党一浩
株式会社シニアライフカンパニーフェリオ運営部副部長　池上清人
介護付有料老人ホームフェリオ百道ホームマネージャー　佐藤　光一
西部ガス株式会社営業計画部リビング推進グループマネジャー　縣　隆歳

各プログラムの開催場所、時間については中面をご確認ください。

アジアのリーダー都市へ FUKUOKA NEXT

福岡100 何歳でもチャレンジできる未来のまちへ

主催 一般社団法人日本ユマニチュード学会

共催 福岡市

後援 一般社団法人福岡市医師会
公益社団法人福岡県医師会

Japan Humanitude Association

福岡市独自の取組み

児童生徒向け講座	地域向け講座	「認知症の人にもやさしいデザイン」見学バスツアー
日時 9月28日（土）14：30～15：30	日時 9月28日（土）16：00～17：00	日時 9月29日（日）13：00～15：00
・福岡市の将来 ・認知症とは…（記憶について） ・ユマニチュードを知る…「見る」「話す」方法など	・福岡市の認知症高齢者の現状 ・認知症を知る ・ユマニチュードとは ・ユマニチュードの基本的な技術を学ぶ ・ユマニチュードを実践した家族のその後	「認知症の人にもやさしいデザイン」を導入している公共施設を見学するバスツアーを開催します。

第6回日本ユマニチュード学会・福岡総会プログラム

9月28日（土）

場所：あいれふ10階ホール

9：00～	受付開始
9：30～ 9：40	オープニング（開会挨拶）
9：40～10：00	大会長講演
10：10～11：30	基調講演
11：30～11：50	ユマニチュード認証取得事業所の紹介
13：00～14：30	教育セッションⅠ「地域におけるユマニチュードの効果」

場所：舞鶴小・中学校

11：30～13：00	昼食会場にて福岡市救急隊のユマニチュードの取組み放映（6階）
13：00～16：00	口頭発表（1階）
14：30～15：30	児童生徒向け講座（6階）
16：00～17：00	地域向け講座（6階）
16：15～17：45	学会定時社員総会（1階）

場所：あいれふ2階
（福岡市認知症フレンドリーセンター）

10：00～14：00	随時見学できます
18：00～19：30	レセプション

場所：あいれふ1階

9：00～17：30 企業等ブース展示
※2日間共通（29日は9：00～16：00）

9月29日（日）

場所：あいれふ10階ホール

9：00～	受付開始
9：30～11：00	教育セッションⅡ「認知症当事者が活躍する社会を目指して」
11：00～12：00	シンポジウム「ユマニチュード実践者による事例報告」
13：30～15：45	市民公開講座

場所：舞鶴小・中学校

9：30～11：00	口頭発表（1階）

場所：あいれふ2階
（福岡市認知症フレンドリーセンター）

10：00～18：00	随時見学できます

第6回日本ユマニチュード学会・福岡総会公式HP

https://jhuma6.org/

日本ユマニチュード学会公式HP

https://jhuma.org/

総会終了後、一部の発表や講演の映像を、会員・期間限定配信でご覧いただけます。
詳しくは学会公式ホームページを御覧ください。

会場案内

会場がプログラムにより異なりますのでお気を付けください。

①あいれふホール

福岡市健康づくりサポートセンター（あいれふ）10階
（〒810-0073　福岡市中央区舞鶴2丁目5番1号））

②福岡市認知症フレンドリーセンター

福岡市健康づくりサポートセンター（あいれふ）2階
（〒810-0073　福岡市中央区舞鶴2丁目5番1号）

③福岡市立舞鶴小・中学校

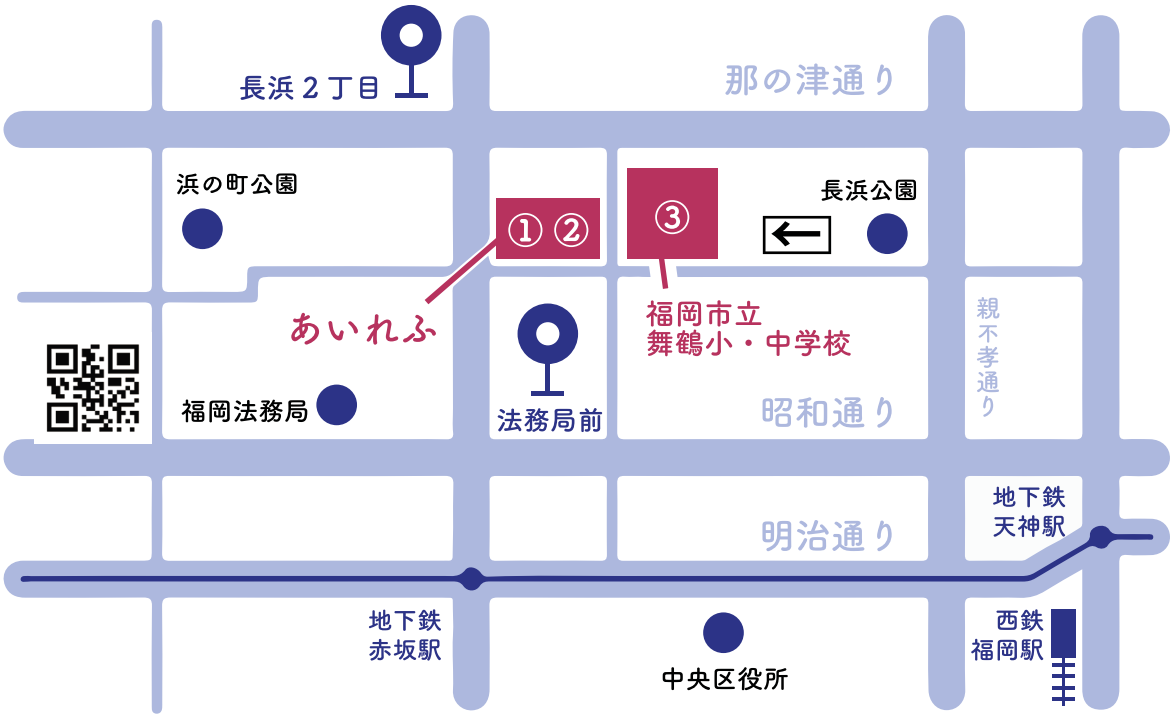
（〒810-0073　福岡市中央区舞鶴2丁目6番1号）

■電車でお越しの場合

地下鉄「赤坂」駅で下車し、3番出口より
徒歩①②約4分③約8分

■バスでお越しの場合

西鉄バス「長浜2丁目」バス停より
徒歩約1分（那の津通り）
西鉄バス「法務局前」バス停より
徒歩約3分（昭和通り）
西鉄バス「赤坂門」バス停より
徒歩約4分（明治通り）



会場内訳

各階へは会場備え付けのエレベーターもしくは階段でご移動をお願いします。

福岡市健康づくりサポートセンター（あいれふ）

10F	①あいれふホール
3F～9F	各種施設　※お立ち入りはご遠慮ください
2F	②福岡市認知症フレンドリーセンター
1F	ロビー（企業展示）

福岡市立舞鶴小・中学校

6F	③ランチルーム
2F～5F	各種施設　※お立ち入りはご遠慮ください
1F	③柔道・剣道場／大会議室
B1F	

※駐車場のご案内はございません。

福岡市の「ユマニチュード®」の取組み

福岡市は、認知症になっても住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるまち「認知症フレンドリーシティ」を目指して、自治体として世界で初めてユマニチュードを導入しました。
地域や児童生徒、企業、家族介護者、専門職など対象者別にユマニチュード講座を行っています。
地域や児童生徒などを対象とした「知る」ための講座に、地域に根差してユマニチュードを広げるリーダーとして養成した独自の講師「福岡市ユマニチュード地域リーダー」を派遣しています。

①対象に応じた講座を開催

Step3 実践する
Step2 体験する
Step1 知る

- 専門職・救急隊向け講座
- 家族介護者向け講座
- 市民向け講座
- 一般向け講座（地域・企業）
  児童生徒向け講座

②地域リーダーの養成（52名）

講座を担当する講師

日本ユマニチュード学会
認定
インストラクター

地域
リーダー

福岡市オリジナル講座（プログラム）

地域向け講座

児童・生徒向け講座

市民向け講座

家族介護者向け講座

専門職向け研修

救急隊向け講座